



『We♥鏡中』

令和7年 4月24日

☆彡「生徒会厚生部 昼休みゴミ拾いボランティア活動」

本日(4/24)昼の放送で、「厚生部からです。昼休みゴミ拾いをするので、ボランティア活動をする人は、給食後 12 時 55 分までに生徒玄関前に集まってください」と放送が入りました。

給食後、厚生部の生徒が火ばさみ、ゴミ袋、分別ゴミ箱等を玄関先に置いて準備していると、何人もの生徒がやってきて、ゴミ拾いが始まりました。



私も参加しましたが、ゴミ拾いを始めてすぐに「先生、トイレの壁紙を破って窓の外に壁紙がたくさん捨てられています」との訴えがありました。実際かなり散乱していて、一生懸命拾っていました。(上の写真)

生徒たちが火ばさみで拾った後に砂利の間にある捨てられた壁紙を手で拾いました。かなり生徒たちが拾ってくれていたもので、私が拾った破り捨てられた壁紙は左の写真の通りです。

拾い終わったら、分別、ゴミを一袋にまとめる作業まで、厚生部で実施していました。素晴らしいです。(下写真分別中)(右写真まとめ中)



「We love♥鏡中」のために「気づき 考え 行動する」生徒は鏡中の宝です。自分にできることを精一杯する(自分にできないことを無理してする必要はありません)ことを一人でも多くの生徒がして欲しいと思っています。

一般社会でも、ゴミを捨てる人もいれば、拾う人もいます。「ゴミを拾ったら、手も汚れるし、ましてや他人のゴミを拾うなんて無駄な行為でしかない」と考える人には、残念ながらチャンスが訪れることはありません。心もどんどん濁るばかりか、小さなことを積み重ねることができない人は信頼すらしてもらえません。身近に落ちているゴミを拾うことで、小さな変化に気づく感性を磨くことができます。実際、トイレの壁紙を破いて捨てていると気づいた生徒はまさしく小さな変化を気づいていると思います。小さな積み重ねは心の清潔さにもつながり、限られたチャンスを拾うこともできるようになります。日々の小さな選択の積み重ねが人生を大きく変えることを学生時代に学んで欲しいです。

ちなみに、以前、勤めた学校で、本校と同じように、プレハブから新校舎に引っ越しする際、プレハブを壊して70万円弱の支払いを求められました。そんなことにならないように…。